

災害時連絡用タブレット 端末貸借について

2024年7月25日
今治圏域災害医療対策会議事務局

1

保健所からのタブレット端末貸借

- 平成26年(2014年)10月9日
「平成26年度第1回今治圏域災害医療対策会議」にて
タブレット配備について説明。
- 平成26年10月8日付文書 26東今企第678号
「タブレット端末の配布について」に基づき、貸借契約締結。

タブレット端末の活用イメージ(配備時説明)

- 道路、医療機関など被災地の被災状況
- 避難所・救護所における医療ニーズ
- 医師会、薬剤師会など関係機関の状況 等を迅速・的確に収集・把握し、関係機関で共有



迅速かつ円滑な医療救護活動を展開

2

タブレット端末について

【タブレット端末情報】

- 機種：iPad Air (第1世代)
(Wi-Fiモデル)
- モデル番号：MD786J/A
- メモリ容量：1GB
- ストレージ：32GB
- CPU：A7(コア数：2)
- ソフトウェア：iOS 12.5.7
(公開日 2023年1月23日)
⇒以降、更新サポート終了



3

タブレット端末配備時の委員について

区分	職名	氏名	備考
災害拠点病院	愛媛県立今治病院医監部長	川上 秀生	(副会長)
医療関係団体	今治市医師会理事	小堀 陽一郎	
	愛媛県歯科医師会今治支部長	國延 明正	
	愛媛県薬剤師会今治支部長	青野 誠司	
	愛媛県看護協会	曾我部 恵子	
消防機関	今治市消防本部警防課長	近藤 健嗣	
	上島町消防本部総務予防課長	平岡 修	
行政機関	今治海上保安部警備救難課長	高木 大成	管理を辞退→保健所にて保管
	今治市保健福祉部次長兼健康推進課長	越智 健二	
	上島町福祉部健康推進課長	河端 光法	
	今治保健所長	富田 直明	(会長)

4

配備済みタブレット端末の問題点

- iOSのサポートが終了
- NTT Web会議システム「Meeting Plaza」の契約終了
サービス提供自体がASP版は2020年3月31日に終了、
オンプレミス版も2025年3月31日で終了予定。
- Wi-Fiモデルのため、通信環境確保が必要
- 相対的な端末スペックの低下

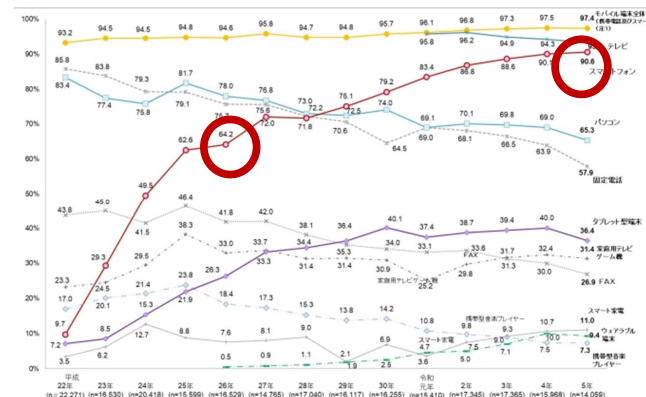
iPad Air(第6世代) 2024年5月15日発売
CPUスペック：初代の約19.7倍
メモリ容量：8GB

* タブレット端末の減価償却年数：4年

5

情報通信機器保有状況の推移

令和5年通信利用動向調査結果(総務省)より



- スマートフォンの保有率はH26年 64.2%⇒R5年 90.6%まで上昇
 - R5年時点でのモバイル端末全体の保有率は97.4%
- ⇒パソコンの利便性向上と合わせ、タブレット端末の必要性が相対的に低下

6

災害時通信手段について

- 端末配備時に比べ、通信端末が普及率が向上。
 - 現在の災害医療対策会議委員との連絡はメールが主流であり、ネット回線を介した連絡手段が確立。
 - 災害時に不慣れな端末を使用しづらく、複数の端末を使い分けて連絡を取るメリットは低い。
- 〔端末OSのサポートが終了しており、ウイルス感染や情報漏洩の危険あり。端末性能も相対的に低下。〕
- 当初想定Web会議システムのサービス提供終了。



今治圏域災害医療対策会議における
タブレット端末貸借契約の終了を提案

7

今後の方針について

- タブレット端末貸借契約を終了。
- 令和6年度第2回今治圏域災害医療対策会議にてタブレット端末を返却いただく。
- タブレット端末以外の通信手段確保が難しく、貸借契約継続を希望する機関があれば、貸借契約を継続。
- 災害時の通信手段について、マニュアル集に掲載している災害用iPadメールアドレスを廃止、新たな災害時の連絡用メールアドレスを取りまとめる。

8